

## 平成 24 年度ごみゼロ関係予算案概要

## 1 子どもを対象とした食品廃棄物削減の取組（1,023 千円）

「もったいない」という意識を高揚し、ごみの資源化・減量化を進めることを目的に、次世代を担う子どもたちを対象に市民団体等が中心となった環境教育を行います。

平成 24 年度は、学校等での普及啓発を行う講師（「もったいない名人」）を養成し、23 年度に作成した子ども向けのテキストを活用した環境教育を、県内 29 市町で各 1 校程度を目標に、モデル的に実施します。

## 2 ごみゼロの普及・啓発に向けた取組（1,155 千円）

廃棄物会計や市町ごみ処理カルテの普及促進のため、市町の取組を支援するほか、三重県ごみゼロキャラクター「ゼロ吉」を活用した、ごみ減量の啓発を実施します。

## 3 地域ごみゼロ推進ネットワーク会議の実施（993 千円）

地域機関で培った多様な主体との連携によるネットワークを活用した取組を実施することで、ごみ減量の意識を持つ住民による環境配慮行動の広域化・活性化につなげるため、住民・NPO を対象に、先進事例の紹介や、ごみ減量についての広報・啓発を行います。

また、ごみ減量を進めるためのネットワークへの参画の呼びかけや、ごみゼロ社会実現プランの PR を行います。

## 4 一般廃棄物行政連絡会議の実施

廃棄物にかかる様々な課題に対応するため、県内市町・国・県が有機的な連携を図り、情報共有や意見交換などを積極的に行うことを目的に、行政連絡会議を開催します。

平成24年度プラン推進にかかる具体的な取組スケジュール(案)

◇ごみゼロ社会づくりに向けた取組項目

- ①モデル事業の成果等の普及－市町との連携会議の場の設置
- ②生ごみの減量化に向けた取組(食品リサイクルループ、もったいない普及・啓発事業)
- ③市町・NPO・地域団体等との連携、協働(行政連絡会議、地域ごみゼロネットワーク会議、廃棄物会計、ごみ処理カルテ)
- ④ごみゼロ普及・啓発

取組	項目	平成24年度												H24年度の課題 H25年度以降の取組	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
ごみゼロ施策の点検・評価															
ごみゼロプラン推進委員会	各主体の取組結果を基に検証・提言を行う。		・H23年度実績 ・H24年度事業計画 など		○ 第25回	先進市町との意見交換(仮)				○ 第26回	・点検、評価(案) ・レポート(案) ・地域ごみゼロ推進ネットワーク会議報告 など	○ 第27回	・H24年度事業実績 ・H25年度事業計画 など		
ごみゼロプランの点検・評価	各主体の取組の詳細を調査し分析・評価を行う。				アンケート調査(市町・NPO・事業者)の実施		点検・評価(案)作成								
ごみゼロレポート	NPO・事業者・市町の先駆け取組等の成果の普及・啓発を図る。				構成案検討	取材・原稿依頼	草稿案作成					印刷製本委託契約			
ごみゼロ施策の具体的な取組															
①モデル事業の成果等の普及 ③市町・NPO・地域団体等との連携、協働	地域ごみゼロ推進ネットワーク会議				事務所主催で行う会議の支援										
	一般廃棄物行政連絡会議			○ (地域開催)	課題別会議(随時)										
	市町ごみ処理システムの最適化(廃棄物会計・ごみ処理カルテ)		市町への入力支援												
②生ごみの減量化に向けた取組	もったいない普及・啓発事業	講師用テキスト・研修カリキュラム作成		講師公募	研修実施	キックオフイベント実施		県内モデル校でのモデル事業実施							
			派遣・研修のための関係機関との調整												
④ごみゼロ普及・啓発	普及啓発業務		県庁見学		子どもエコファスタ		県庁見学	環境							
															H24年度 モデル事業実施 H25年度 研修開始